

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	公民館施設管理・運営事業		所管課【2】	コミュニティ推進課
			評価者(担当者)	西川 慶一郎
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(2)社会教育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)社会教育施設の充実		
		<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 社会教育法、公民館条例、玉名市文化センター条例 】			
		<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし		
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 10 項 5 目 2 細目 5

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	生涯学習の場である公民館としての機能を持ち、多様化する市民のニーズに対応するため、生涯学習の振興と市民教養の高揚を図り、市の文化水準の高揚に寄与する。
対象(誰、何に対して) 【9】	公民館利用者、中央公民館、岱明町公民館、横島町公民館、天水町公民館
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	利用者が安心・安全に利用しやすいように、公民館施設の整備や定期的な保守点検や修繕等を行うとともに、生涯学習施設としての利用貸出を行う。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	市民の皆さんが、会合や教養、文化活動などに研修室等を利用される場合、施行規則に基づき貸し出す。また、利用者が気持ちよく利用できるように配慮するため、施設の維持管理や修繕を行い、利用者が安全で衛生的に利用が出来る場所にするよう努める。 また、横島町公民館及び天水町公民館においては近隣の体育施設の貸出を行う。
	事務事業を構成する細事業【15】 ① 中央公民館(文化センター)施設管理運営業務 ② 岱明町公民館施設管理運営業務 ③ 横島町公民館施設管理運営業務 ④ 天水町公民館施設管理運営業務 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	-	1,076			
		県支出金					
		起債					
		受益者負担	1,319	1,453	2,759	2,364	
		その他	334	364	611	638	
		一般財源	32,756	32,557	36,021	42,497	
	【16】 小 計		34,409	35,450	39,391	45,499	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	1,599	1,730	
	職人 員 の 費	職員人工数	2.05	2.30	1.90	1.90	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小 計		11,501	12,475	10,306	10,306		
合 計		45,910	47,925	49,697	55,805		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 中央公民館(文化センター)施設管理運営業務	施設の維持管理・運営や貸出等を行う。	開館日数	日	355	355	355	356
② 岱明町公民館施設管理運営業務	施設の維持管理や貸出等を行う。	開館日数	日	310	301	310	310
③ 横島町公民館施設管理運営業務	施設の維持管理や貸出等を行う。	開館日数	日	357	357	357	357
④ 天水町公民館施設管理運営業務	施設の維持管理や貸出等を行う。	開館日数	日	338	317	303	300
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	H27実績
1 公民館利用者数	公民館利用者延べ人数(公民館図書室利用含む)	人	97,800	97,300	100,400	100,000
			117,424	111,403	109,523	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	廃止した場合、利用者の安全面が配慮されないばかりか、市民の文化・教養等の生涯学習活動の拠点を失うことになる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	老朽化が著しい岱明町公民館及び天水町公民館については、可能な限り早期に建て替えるなど、施設の抜本的な改善により、安全面の確保と利便性の向上を図る。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	施設や備品等の老朽化が目立ってきているため、劣化状況に応じた修繕、備品の入れ替え等を行い、安全な施設管理に努める。また、天水公民館図書室の資料が利用者にわかりやすいようにラベルの貼り換え等の蔵書点検を実施していく。また、岱明町公民館及び天水町公民館については、利用者の安全面の確保のため、公共施設配置適正化計画に基づき、建て替えの検討を引き続き行う。
昨年からの見直し・改善状況【32】	中央公民館と天水町公民館においては、老朽化した備品(机、イス)の入れ替えを行い、軽くて研修室内での配置が容易に出来るなど、機能性と安全性を重視した備品に切り替え、施設利用者の利便性を高めることができた。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市民が安全、安心して利用できるように今後も継続的に老朽化した施設の修繕や備品の入れ替えを行うなど適切な維持管理を実施していく。	評価責任者 坂本 政輝
------------------	---	----------------